アンケートの目的について

第2期古賀市文化芸術振興計画では、計画期間における市民のめざす姿として、豊かな心や郷土 愛を育む「市民の文化芸術活動ビジョン」と、その活動を支援する行政・民間団体等それぞれで 活動目標を設定しています。この達成状況を確認したく、本アンケートを実施するものです。

事業評価の手法について

【事業】ごとに【団体等の活動目標】に該当する項目について、下記により「自己評価」と「今後の方向性」を表示しています。【事業】ごとに表示された「自己評価」及び「今後の方向性」をまとめて表示し、平均点を当該年度における「総合評価」として表示しています。

「団体等の活動目標」

- ① 文化芸術に関する積極的なアイデアの発信と雰囲気づくり 文化芸術の魅力と活気を高める新しいアイデアや取組を発信し、創造的な活動を展開 しよう。また、市民の興味や関心を引き付け、文化芸術活動への参加や支持を広げよ う。
- ② 市民が楽しめる文化芸術イベントの実施と魅力の発信 音楽コンサート、舞台、展覧会、ワークショップ等、多様なイベントを実施し、市民 の参加や体験を通じて、文化芸術の楽しさや魅力を広めよう。
- ③ 団体間や多様な人々との交流を深める活動の推進 豊かな文化芸術活動につなげるため、様々な視点やアイデアをもって、団体間や多様な人々との交流を深めよう。
- ④ 災害時でも継続的な活動の推進 災害時においても工夫や柔軟な対応を行い、継続的な活動を維持し、文化芸術が社会 に希望を与える存在となるよう努めよう。
- ⑤ 古賀の「たから」をテーマにした魅力の発信 古賀市の魅力を引き出す「たから」をテーマとした活動を展開し、認知度や魅力を高 めよう。
- ⑥ 団体継続のための人材育成 文化芸術の意義を正しく認識し、文化芸術活動に携わったり、積極的に関わる人を増 やそう。

古賀の「たから」

市民が文化芸術に触れる機会(場)や文化芸術活動を促進する環境、文化芸術(美術・音楽・演劇・伝統芸能等)、文化財、自然景観、まち並み、また、それらに関わる人を指します。

「自己評価」

【事業】に係る自己評価を下記の評価基準により表示しています。

4	効果が上がっている
3	概ね効果が上がっている
2	あまり効果が上がっていない
1	改善の必要がある

「今後の方向性」

【事業】に係る方向性を下記の基準により表示しています。

Tely amiliar L mo 本中により
拡充
維持
見直し
廃止、終了

		ンケートの回答は 令和6年4月1日 ~ 令和7年	3月31日	での	実施	内容に	こつい	てご回答く	ださい	, \ ₀		
=	本名		会員数				人	19歳	以下	20~39歳	40~59歳	60歳以上
[M]	平石		太貝奴				内	訳				
								-				
1	活動の	の有無										
		□ 例年通り実施 □ 形態を変えて実施、もしく	は代替事業	È			中止					
		※「形態を変えて実施、もしくは「代替事業」「中止	」の場合は	その	理由を	下に	ご記入	ください。				
		()
2	「団	体等の活動目標」ごとの自己評価をつけてください。	該当有無		自己	評価				今後の方	向性	
	1	文化芸術に関する積極的なアイデアの発信と雰囲気づくり		1	2	3	4	拡充	維	持見	直し 房	生、終了
	2	市民が楽しめる文化芸術イベントの実施と魅力の発信		1	2	3	4	拡充	維	持見	直し 房	延、終了
	3	団体間や多様な人々との交流を深める活動の推進		1	2	3	4	拡充	維	持見ī	直し 房	主上、終了
	4	災害時でも継続的な活動の推進		1	2	3	4	拡充	維	持見ī	直し 房	至止、終了
	5	古賀の「たから」をテーマにした魅力の発信		1	2	3	4	拡充	維	持見ī	直し 房	主上、終了
	6	団体継続のための人材育成		1	2	3	4	拡充	維	持見直	直し 房	生、終了

3 活動を行うにあたり、団体以外への成果の発信としてどのようなことを実施してきましたか。

「発表・展示」「広報活動」「その他」の項目ごとに回答ください。

発表・展示	年6回以上	年2~5回 年1回程度		年2~5回 年1回程度		なし
広報活動	ホームページ	SNS (Facebook、イ	'ンスタグラム他)	紙媒体		
/公刊(10岁)	その他	()		

その他

例:出前講座など

4 団体の活動やその文化芸術を知ってもらう又は触れてもらうため、市民が体験できる機会を設けましたか。

Γ	年6回以上	年2~5回	年1回程度	なし
	1		1	ÿ. ¥

5 活動を行うにあたり、これまで交流や連携を行ったことがある対象について、あてはまるものすべてにOをつけてください。

,	他の文化団体	自治会・育成会・老人会	学校	企業	障がい者・障がい者団体
	外国人	その他	()

6 これまで古賀の「たから」をテーマに行ったことがありますか。

年6回以上 年2~5回	年1回程度	なし
-------------	-------	----

7 文化芸術基本法では、文化芸術の振興だけではなく、さまざまな関連分野との関わりが重要とされています。 活動を行うにあたり、これまで関わったことがある分野について、あてはまるものすべてに〇をつけてください。

観光	まちづくり	国際交流	福祉	教育
産業	その他	()

8	_これまでの1~7の問いを振り返り、「市民の文化芸術活動ビジョン」ごとの自己評価をつけてください。				評価	
	1	市民が文化芸術に関心を持ち、心豊かに学び、文化芸術に触れる機会が増えたと思う。	1	2	3	4
	2	市民が市や団体等の文化芸術活動に参加し、個性や能力を発揮したと思う。	1	2	3	4
	3	市民が文化芸術活動を通じて、新たな仲間をつくり社会や多世代の人々と積極的に交流し、それらの活動を次世代に継承したと思う。	1	2	3	4
	4	市民が予期しない災害が発生したときでも、新たな発想で仲間と協力しながら文化芸術活動を続けたと思う。	1	2	3	4
	(5)	市民が古賀市の文化財への理解を深め、ふるさとへの愛着や誇りをもったと思う。	1	2	3	4
	6	市民が古賀市の文化芸術や文化財の魅力を発見し、未来に伝えたと思う。	1	2	3	4

9 文化活動を行うにあたり、現在の古賀市の環境をどう感じますか?

活動しやすい	やや活動しやすい	普通	やや活動しにくい	活動しにくい
1777 - 17	1 1 1 1 2 2 4 2 1 7	I .	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	111127 - 1

10	団体の活動にあたって、現在感じている課題についてご記入ください。